学習テスト 【第５回】13章～16章　　　年　　　組　　　番　　氏名

評価

Ⅰ　次の文章を要約したものとして最も適当なものを、後のア～ウから一つ選んで、記号を○で囲みなさい。（10点）

|  |
| --- |
| 「寝耳に水」は、元来、眠っているうちに大水が出て、その大きな音を耳にして驚くことだと言う。つまり、「寝耳に水」は、寝ているときに水の音が聞こえる意味だった。それが、やがて実際に水が耳に入ると受け取られるようになったというのである。水の音が聞こえる説は正しいかもしれないが、インパクトがなくておもしろくない。睡眠中に水が耳に入るという、突拍子もない解釈のほうがはるかにおもしろい。 |

ア　「寝耳に水」は、元来、睡眠中に水の音を耳にして驚くことだという。水の音が聞こえる説は正しくてもインパクトがなくておもしろくない。水が耳に入る、突拍子もない解釈のほうがはるかにおもしろい。

イ　「寝耳に水」とは、睡眠中に水の音が聞こえて驚くというのが正しい。しかし、その表現はおもしろくないので、睡眠中に実際に水が耳に入るという、おもしろい解釈に変わっていったのだ。

ウ　「寝耳に水」は、元来、睡眠中に大水が出た音が聞こえて驚くことだったが、やがて実際に水が耳に入る意味に変化したという。音が聞こえる説は正しくてもおもしろくないが、水が耳に入る解釈はおもしろい。

Ⅱ　次の文章に対して要約したものが後の文章である。その空欄Ａ・Ｂに入る内容を解答欄に書きなさい。（40点）

|  |
| --- |
| だんだん寒くなるころ、時に春を思わせる暖かい日があるが、そういう初冬の、まるで春のような暖かい晴天を「小春日和」という。「小春」とは昔に使われていた陰暦の10月のことで、今使っている太陽歴では11月から12月上旬にあたる。小春日和を、春の穏やかな晴天の日だと思っている人がいるが、それは間違いである。英語にも、小春日和に対応する語として、同じような時期の暖かい日々を指す語にインディアンサマーがある。ただし、インディアンサマーという語は、人生の晩年をたとえても言うらしい。 |

【要約】

　初冬の、まるで春のような暖かい晴天を「小春日和」という。（　　Ａ　　）小春日和を、春の穏やかな晴天の日だと思っている人がいるが、それは間違いである。（　　Ｂ　　）ただし、この語は人生の晩年をたとえても言うらしい。

|  |  |
| --- | --- |
|  | Ａ |

|  |  |
| --- | --- |
|  | Ｂ |

Ⅲ　次の文章の空欄に入る接続詞として最も適当なものを選んで、記号を○で囲みなさい。（20点）

　あいさつは、朝なら「おはよう」でお昼は「こんにちは」である。当たり前のようだが、これらの使い方には暗黙の了解がある。それは家族には「おはよう」と言っても「こんにちは」とは言わないことである。たとえ、朝寝坊をして、昼前に家族と顔を合わせたとしても、「こんにちは」とは言えない。　⑴　、「こんばんは」も家族に対して使うことができない。

　　⑵　、「こんにちは」や「こんばんは」が使えないのは家族に対してだけではない。　⑶　、とても親しい友人にも、「こんにちは」や「こんばんは」は言いにくい。相手が親しければ親しいほど使いにくい。　⑷　、恋人に「こんにちは」、「こんばんは」と言う人はいない。　⑸　、「こんにちは」、「こんばんは」にはやや改まった響きがあり、親しい他人に向かって使うと、よそよそしい感じがして落ち着かなくなってしまうのである。

⑴　ア　すなわち　　イ　また　　　ウ　よって

⑵　ア　つまり　　　イ　それで　　ウ　ところで

⑶　ア　たとえば　　イ　だが　　　ウ　なぜなら

⑷　ア　さらに　　　イ　だから　　ウ　一方

⑸　ア　あるいは　　イ　また　　　ウ　要するに

Ⅳ　次の文章を三つの段落に分割しなさい。それぞれの段落の最初の４文字を解答欄に書きなさい。（30点）

　コスモスはキク科の一年草で、花の色は、白、赤、桃色のほか黄色やオレンジのものもある。原産国はメキシコで、日本に渡来したのは明治時代であるが、今や日本の各地で見られる、秋の代表的な花、言わば秋の名花である。そのために秋桜などと呼ばれるのかと思うと、そうではなくて、その花弁が桜の形に似ているからというのが定説である。ところで、コスモスという名は、「宇宙」や「世界」を意味する英語のコスモスからきているが、なぜ花と宇宙や世界と結びつくのだろうか。英語のコスモスの語源はギリシャ語にさかのぼる。ギリシャ語でコスモスは、本来、秩序や調和を意味していたが、そこから秩序ある世界や宇宙という意味が生じた。また、調和のあるものは美しいということから美麗、端麗などをも意味するようになった。花のコスモスは、要するに、調和のとれた美しさを備えていることからコスモスと名づけられたのである。美しさということに関して言えば、化粧品や美容の意味で耳にするコスメもコスモスという語と関係がある。コスメの正式な語はコスメティックで、この語も、美麗の意味のコスモスに由来する。

⑴　第二段落　

⑵　第三段落　

《解答》

Ⅰ

　ウ

Ⅱ

Ａ　「小春」とは陰暦の10月のことで、太陽歴では11月から12月上旬にあたる。

Ｂ　英語にも、小春日和に対応する語として、インディアンサマーがある。

Ⅲ

　⑴　イ　　⑵　ウ　　⑶　ア　　⑷　イ　　⑸　ウ

Ⅳ

　⑴　ところで　　⑵　美しさと